広報 にのみや

第216号　発行日12月10日　編集　二宮町広報編集委員会　発行　二宮町企画課　二宮961番地　電話71－3311

**国民憲章**

1,幸せを願い、健やかな
明るい二宮町をつくりましょう

# 年末年始は犯罪の多発期

## しっかり戸締り明るい町を

毎年々末になると各種の犯罪が急増する傾向にあります。特に、自転車やオートバイを盗まれたりあきすに入られるという被害が多発します。

これらの犯罪は一年を通して上位を占めていますが、これからの時期、特に注意が必要です。

そこで、警察が中心となって十二月一日から「年末年始の特別警戒」を行い、一月十日まで続けられます。みなさんも一人一人が被害を受けないよう心がけ、あわただしい年末を無事にお過ごしください。

### 犯罪の傾向

町内では今年も駅周辺で自転車やオートバイが盗まれたり、あきすに入られる被害が多く、十一月中旬までに八三件（全犯罪の六割強）が発生しています。次いで忍込みや自動車内の金品をねらう車上ねらいなどがあり、毎年ほぼ同じ傾向にあります。

被害にあった人のうち、自転車は七割以上が鍵をかけずに置いていたもので、オートバイはエンジンキーをつけたままのものが二割もありました。また、あきすは半数が鍵のかかっていない家で発生しています。（右下の表参照）

### 防犯対策

◎自転車ドロボーの予防

①自転車から離れるときは、めんどうでも必ず鍵をかける。

②簡単な鍵は破壊されてしまうのでワイヤ錠など丈夫なものを取つけることも必要です。

③持ち主の住所、氏名、電話番号などを記入する。

④夜間はなるべく屋内にしまう

⑤必ず防犯登録をする。

◎オートバイドロボーの予防

①エンジンキーは盗難予防にはあまり役立ちません。駐車する時はぜワイヤー錠やチェーン錠で確実に施錠する。

②車体に住所・氏名、屋号、社名、電話番号などを記入する。

③買物、出前、配達など短時間の駐車でもエンジンキーははずす。

◎あきすねらいの予防

①外出すると必ず戸締りを確実に行う。

②ちょっとの外出でも必ず戸締りをする。

③鍵は性能の良いものをつけ、できる限り補助錠もつけましょう（一つのドアに二つ以上の鍵をつける）

◎ちかんの予防

①夜間のひとり歩きはやめ何人かで連れだって歩く。

②暗い道路は避け、遠まわりでも明るく人通りの多い道路を歩く。

③「車で送りましょう」などと見知らぬ男の甘い誘いをキッパリ断る。

④後をつけられた時などは、交番や近くの家にかけ込んで難をのがれる。

⑤防犯ブザーを携帯する

自転車の鍵を点検中

◎押売りの予防

①不審な者が来訪した時は、ドアーチェーンをかけたまま応対し、うかつに家の中に入れない

②初物柔かい態度で、言葉も温和な場合がありますが、うっかり信用しない。

③品物を見せられても、よく見た手にとったりせず、最初からハッキリ断る。

④断っても帰らない時、防犯ベルの使用や一一〇番へ通報する

防犯上のことでご不審な点や質問などがありましたらこの方々にご連絡ください。

### 防犯指導員

町内には五人の防犯指導員が各地区ごとに防犯広報や指導を行っています。（敬称略）

山西　宮本　勝雄
二宮　北村　政雄
百合が丘　和田　和文
中里　西山　一司
一色　柳川　富雄

### 犯罪（盗犯）発生状況

（55.1～55.11）

| 区分 | 大磯町 | 二宮町 | 合計 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| あきす | 23件 | 13件 | 36件 | うち鍵がかかってないもの 件19 |
| 忍込み | 8 | 9 | 17 | 〃 10 |
| 自転車盗 | 51 | 55 | 106 | 〃 73 |
| オートバイ盗 | 17 | 15 | 32 | うち鍵をつけたままのもの 5 |
| 車上ねらい | 46 | 9 | 55 | うち鍵がかかってないもの 15 |
| 自動車盗 | 4 | 7 | 11 | うち鍵をつけたままのもの 5<br>うち鍵がかかってないもの 3 |
| 置引き | 10 | 1 | 11 | |
| その他 | 29 | 26 | 55 | うち鍵がかかってないもの 1 |
| 合計 | 188 | 135 | 323 | うち鍵がかかってないもの 121<br>うち鍵をつけたままのもの 10 |

## 年の瀬にあたって

二宮町長　柳川　賢二

年の瀬を迎え、みなさま方にとっては、公私ともに忙しい毎日をお過ごしのことと存じます。

さて、昨今の経済情勢は、景気回復のきざしがあるかのようにうかがわれますが、まだまだきびしさが続いております。

しかし、時の流れは一刻として止めることができず、町政もこの流れに乗らなければなりません。また、これは長期計画に添ったものでなくてはなりません。

このような状況の中で、じん芥焼却場の建設着工、地域福祉対策の推進、地震対策の強化と防災訓練の実施、二宮西中学校の開校、その他事業の大小にかかわらず、それぞれに全力を投じてまいりました。さらに、二宮駅南口駅前広場の整備に着工、同北口広場や橋上駅舎建設のための努力もできる限りの手を尽してまいりました。その結果、二宮駅南口駅前広場の整備は来年三月に完成する運びとなり、じん芥焼却場も早期完成をめざしております。

来年も明るく住みよい町づくりのために、一歩一歩前進させたいと考えておりますので、本年にも増してご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

また、今年一年間、町政に対しましてひとかたならぬご理解とご協力をいただいたみなさま方に厚くお礼申し上げます。

なお、あわただしい年末となり、各種の犯罪や交通事故、火災などが多発することが予想されますが、町民のみなさまにおかれましては、このようなことに十分ご注意いただき、無事新しい年「一九八一年」を迎えられますようお願いいたしまして年末のごあいさつといたします。

## こんにちは

松本です

二宮町日赤奉仕団は昭和三十七年五月二十三日に結成され、現在の団員は百八十名です。

私達は日赤奉仕団の信条であるつぎの三条を常に念頭に置き、活動をしています。

一、すべての人々のしあわせを願い、陰の力となって人々に奉仕する。

一、常にくらうし人々のためによりよい奉仕ができるよう努力する。

一、身近な奉仕をひろげてすべての人々と手をつないで世界の平和につくす。

これらのことをふまえ、日常の奉仕活動は、月一回の裁縫や編みみの奉仕、万一の事故などに備え、ケガなどの救急法を学講、福祉施設慰問の資金源となるバザーの開催、災害現場の後始末などの労力奉仕、火災の場合は布団、毛布その他日用品に見舞金を添えての慰問、年十回の献血に協力などをしています。これらのほかに、年二回福祉施設の慰問を行います。さらには他地区の日赤奉仕団との交歓会、海岸清掃、ともしび運動、アルジェリアの地震のような外国の被災地への救援活動など幅広く行っています。

また、今年も年末を迎え、デパートなどにはジングルベルのメロディーが流れ、早い所では松飾りができています。この頃になると例年のごとくながら泣いたり笑ったり、歯をくいしばったり喜びつかれたり、人々の様々な生活が浮き彫りにされてきます。

喜びつかれている人はともかく、歯をくいしばっている人、泣くに泣けないような人にはなんらかの手をさしのべなくてはなりません。その方法として歳末たすけあい運動があり、町内の各世帯でも協力されています。私達の日赤奉仕団も及ばずながら支援しています。

以前、団員は婦人会員を退会されると自動的に入団されるシステムとなっていましたが、現在では自由に入団でき、若い方の活躍が期待されるところです。そして、町内の人々はもとより、世界中の人が平和であわせに生活できるよう願い、各地の団員や一般の方々と手をとりあって奉仕活動を続けています。

私も入団して十年、団員として今日の一日一日を大切に「この秋は雨か嵐か知らねども今日の勤めの田草とるなり」また、「春見ずや明日は散りなん花だにも力の限りひときを咲く」の心境で、奉仕するために生きがいを感じ残る人生を楽しく送りたいと願っています。

山西八五二番地
二宮町日赤奉仕団
団長　松本　ヨネ子

# 酒は運転の大敵

## 飲酒運転追放運動を展開

12/10～1/10

年末年始はとかく酒を飲む機会が多く、飲酒運転による事故も多発する向にあります。

そこで、町交通安全対策協議会が主唱し、県、町、警察、各種団体、関係諸機関の協力を得て、十二月十日から一月十日までの三十二日間、飲酒運転追放運動が展開されます。

また、同時に暴走族の無謀運転追放にも全力をあげて取り組む予定です。

### 運転に酒は飲むまい　飲ますまい

① 飲酒を目的に外出する時、または飲酒後外出する時は絶対に車の運転をしない。

② 車を運転してきた者には酒を出さない。

③ 酒の出る行事や会合がある時主催者は事前に車を運転してこないよう徹底する。

④ 各家庭で、車を運転する者には絶対に酒をすすめないよう習慣づける。

⑤ 家庭や地域から飲酒運転者を出さないために、つぎのことに気をつけましょう。

◎車を運転するときは酒を飲まない。

◎酒を飲んだら車の運転をしない。

◎車を運転する人には酒を飲ませない。

◎飲酒運転をさせない。

以上のようなことを守り、事故を起こさず、無事に新しい年を迎えましょう。

## 谷脇君が優勝　個人の部

### 自転車の安全な乗り方競技大会

十一月十六日、大磯地区交通安全協会主催の「自転車の安全な乗り方競技大会」が開催されました。この大会の参加は二宮・大磯両町から十二チーム・四八人（当町から八チーム・三二人）で、難しいコースに挑戦し安全な乗り方を競い合いましたが、これは警察の協力を得て自転車事故を絶滅するために行われたので、この日は、学科試験を大磯警察署で行い引き続き大磯町立国府小学校で実技試験を行いました。

この実技は細長いコースを外れることなく走るバランス走行、ずらりと並んだピンの間を縫うように走るジグザグ走行など難コースにみんな一生懸命でした。

上位入賞はつぎのとおりです。

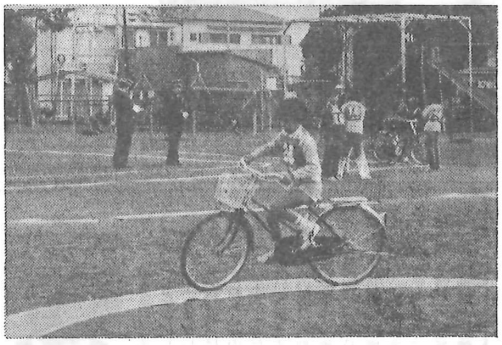
（敬称略）

個人の部

優勝　谷脇貞善　元町北チーム

二位　鯊尾昭範　月京チーム

三位　原　剛志　長者町チーム



安全な乗り方ならまかして！

## 民生委員きまる

### 地域福祉の第一線で活躍

民生・児童委員が十二月一日付で厚生大臣より委嘱されました。

また、併せて町長から福祉連絡委員として委嘱されました。

民生・児童委員は、地域住民と福祉行政とのパイプ役として地域福祉の第一線で活躍される民間の奉仕者です。主な活動は、生活に困っている人・老人・心身障害者児童・母子・父子家庭などの相談相手となり、指導や助言も行います。また、年金や助成金の配付、福祉に関する調査などもあり、その活動は多岐にわたります。

新委員の方々はつぎのとおりです。（敬称略）

一色北　橋川　重雄　再
一色一〇九八　☎72―〇五三三
一色南　関口　クニ　新
一色二五八　☎72―二三一五
百合が丘一―安藤　進　再
百合が丘一―一―7　―
百合が丘二―一―2　―
百合が丘二―二―2　―
百合が丘二―二―水出まさ子　再
百合が丘二―23―15　☎71―八五一九
百合が丘三―一―神山千恵子　再
百合が丘三―10―4　☎71―九一五〇
百合が丘三―二―天田　美和　再
百合が丘三―12―3　☎71―九一六六
百合が丘三―三―赤羽キネ子　再
百合が丘三―28―8　☎72―三一一五
中里南　水島　寿一　再
中里一―一―一　☎71―三三六五
中里西　高橋伊太郎　再
中里一六〇〇―七　☎71―一五七一
中里東　協　松江　再
中里三―三―三　☎71―一二三七
百合が丘三―一―浜野完六郎　再
百合が丘三―二―水出まさ子　再
百合が丘二―23―15　☎71―八五一九
百合が丘三―一―神山千恵子　再
百合が丘三―10―4　☎71―九一五〇
百合が丘三―二―天田　美和　再
百合が丘三―12―3　☎71―九一六六
百合が丘三―三―赤羽キネ子　再
百合が丘三―28―8　☎72―三一一五
南新道　野原　寛　新
二宮一―三三一　☎71―〇一五八
妙見　西山　徳子　再
二宮一―五四六　☎72―〇三四五
富士見が丘一　永瀬　準作　再
富士見が丘一―6―24　☎72―四一三一
富士見が丘二　江口恵子　再
富士見が丘二―17―12　☎72―三八七六
富士見が丘三　佐藤　佳子　新
富士見が丘三―17―5　☎72―二八五九
谷戸　相馬　宣正　再
二宮一―〇九一　☎71―〇〇四五
鈴木　孝吉　再
二宮八四〇　☎71―〇九五三
前田　孝夫　新
二宮一四六　☎71―一一九八
角　順一　新
二宮八四六　☎71―一五三一
杉浦　勲一　再
上町1　上町2　二宮二一二一　☎71―一二三二
中町　金井　忠郎　再
二宮七九八　☎71―〇二三六
下町1　山崎　国光　再
二宮三六四―六　☎71―一四九〇
下町2　井上　智子　再
二宮五一七　☎71―一八六〇
下町3　橋川　澄　新
二宮四三　☎72―一三二〇
下町4　富堅　昭二　再
二宮五四一　☎71―〇四五七
梅沢東　山西二八　松浦　静　新
梅沢中　山西九三五　野谷　一郎　再
梅沢西　山西七九三　平賀　義宏　再
越地1　山西六二四　☎71―一五二〇
安部　ハナ　新
越地2　山西七六九　☎71―一六三五
加藤　和江　新
茶屋東　山西二六五　☎72―〇四七九
加藤　忠蔵　再
茶屋西　川匂七四　☎71―〇〇一一
西山　和良　新
川匂八四〇　☎71―〇〇九九
野谷　ミヨ　新
釜野　山西一六三一　☎71―〇七九七
通川匂　二見　高蔵　再
入川匂　川匂七三　☎72―一二一二
松木　清　再

## 平川さんに勲四等

### 池田・門林両氏も叙勲

菊香る十一月、当町から三名の方が叙勲の栄誉に浴されました。

国家事務に尽力された平川国雄さん（百合が丘）をはじめ、教職一すじに務められた池田精一郎さん（妙見）レクリエーションの普及に三十年を費され、今なお続けていられる門林房子さん（原田）の三名で、町の取材にも心良く応じてくださいました。

平川国雄さん
百合が丘三―16―10
七一歳

め、戦後佐賀県庁に二年奉職されました。昭和二十四年に防衛施設庁福岡支局に勤務されて以来、昭和四十三年に同庁労務連絡官を定年退職されるまで精勤されました。

現在も広告ファミリー（株）の代表取締役として活躍されています。

れるまで、教育一すじに尽力されました。また、昭和四十七年一月以来、二期八年にわたり町収入役を務められるなど、行政面でも多くの功績を残され、今なお多方面で活躍されています。

叙勲の気持を池田さんはつぎのように記していました。「感きわまる思いです。これからも体の続く限り社会に貢献できれば幸です」

門林房子さん
二宮七四一番地
七一歳
勲六等宝冠章

昭和二十五年頃、盆踊りの輪に入ったのがきっかけで民踊を始め、より多くの方にこの楽しさを知っていただこうと民踊の普及を通じて体育の振興に努力されました。昭和五十年、県レクリエーション連盟の設立と同時に同連盟の常任理事、民踊連盟理事長に就任され、現在も多方面で活躍されています。

門林さんは「レクに明け、レクに暮れる日々を三十年も続けてきましたが、はからずも叙勲の栄誉を与えられ、今はありがたいの一言に尽きます」と話していました。

## 山口さんらが受彰

## 町長賞に　添田君が

### 読書感想文コンクール

十一月九日、社会福祉センターで、図書館が九月に募集した読書感想文の表彰式が行われました。

今年は小・中学生や一般から五四編の応募があり、町図書館協議会のメンバーが中心となって「読書の楽しさが感じられるか」「自分の意見や感想がのべられているか」など七項目にわたる審査が行われました。

全体の傾向として、小学生は課題図書が中心で、中学生になると文章がしっかりしたものが多く、審査員もびっくりするような感想文が数編ありました。また、一般は現代の世相を浮き彫りにしたような内容の本に取り組んだ方が多いようでした。

入賞者はつぎのとおりです。

（敬称略）

一般の部

図書館長表彰　脇祥一　梅沢

図書館協議会長賞

藤原敬子　富士見が丘

児童・生徒の部

町長賞　添田　隆　二宮中三年

議長賞　小倉祐一　二宮小六年

教育委員長賞

真野かおり二宮中一年

図書館長賞　福永大希　山西小一年

図書館協議会長賞

藤田康元二宮西中二年

〃　染里香子　一色小六年

なお、佳作五編は省略します。

## 名所・旧跡めぐり

### (13) 等覚院（とうがくいん）

梅沢山等覚院という。古義真言宗の寺である。

梅沢の旧道のゆるいスロープを登ったところの山側にある。

坂下の橋のたもとに立って見上げる坂は昔のおもかげを残している。この寺の本堂の地下には国指定の文化財指定である。

この寺は、もと東光寺という寺があり共に永禄四年（一五六二年）に兵火に焼かれた。天正三年（一五七五年）号を等覚房、名を実雄という僧が、両寺を合わせて現在地に再興したのが始まりである。寺の名称もそれにちなんで等覚院とした。

本尊は不動明王および両脇侍像で、他に多数の仏像が置かれているが、ともに江戸時代の作である。

境内の観音堂前に古いフジの木（町重文）がある。「色よく咲けよ藤の花、梅沢の藤寺の白藤と麦打ち唄の文句にもある。元和九年（一六八九年）に将軍家光上洛のおり、当地に寄をとめてフジの木をご覧になったという。そのときの賜り物を寺宝としている。また、寛文の頃（一六六一～一六七三年）に和尚の花をご覧になり、フジの藤寺の別号をつけられたという。寺宝の茶わんの一つは裏共に永禄四年（一五六二年）から、一つは菊の紋で家光が

# 年末は火災が多発

## 歳末火災特別警戒を展開（22～31日）

栃木県の川治温泉や米・ラスベガスのホテル火災はまだ記憶に新しいと思いますが、十二月頃から季節的に空気が乾燥し、強風が吹き、さらには暖房等で火気を使用することが多くなります。また、飲酒や外出の機会が増え、火に対する注意力もにぶる時期です。

このような時期に火災は多発しますので、火災を発生させないように注意することはもちろん、初期消火や安全な避難などに万全を期してください。

火災を出さないために

①コンロやストーブを使う時、周囲に燃えやすいものを置かない。

②コンロなど、点火したままその場を離れない。

③たばこの投捨ても寝たばこは絶対にしない。

④出かける前、就寝前には必ず火の元を点検する。

万一の場合に備えて

①各家庭に消火器や水のバケツなどを備え、消火器は家族全員が使えるようにする。

②老人や障害者は階下や出入口近くに就寝させる。

③老人や幼児だけ残して外出することは避ける。やむを得ない場合は内側から出入口が容易に開けられるようにしておく。

④ろうか、階段、出入口には避難のじゃまになるようなものを置かない。

⑤日ごろから家族で避難の方法や持出品などについて話し合う。

もし火災となったら

①発見したら大声で隣近所に知らせる。

②一一九番の通報は落ついて火災の発生と住所、目標物を伝える。

③火かいさなうちは消火器や水で消火につとめる。

### 歳末火災特別警戒

一方、町でも町消防団の協力を得て、この時期（二十二日～三十一日）に歳末火災特別警戒を行います。

この警戒はみなさん一人一人に防火意識を持っていただくとともに、消防の総力をあげて警戒体制を整えることを目的としています。

そのために、消防車両による巡回広報や消防機械器具の点検整備、消防水利の再確認などを行います。また、二十七日から三十一日までは毎晩九時にサイレンを鳴らしますので、これを合図にみなさんの家庭ではこの元の点検をしてください。（火災とお間違えないようお願いします）

## 子供の火遊びに注意！

子供の火遊びによる火災は、例年出火原因の三位で、そのほとんどがマッチのいたずらから発生しています。

子供は好奇心が強く、マッチをすって"パッ"と火がつくことに興味を示します。年齢によっても変りますが、四歳以下では家の中でマッチをもて遊び、ストーブに紙きれを近づけて燃やすことなどが多く見られます。また、これより大きくなると、空家や倉庫、自動車の中で火遊びをするようなことが増えます。

火遊びを防ぐには、マッチやライターを子供の手の届かない所に置き、たき火などはおとなの目が常に届くようにするなど、日ごろから適切な注意としつけが大切です。

## 社協の会員を募集中！

二宮町社会福祉協議会では昭和五十六年度に向って新会員を募集しています。

同協議会は、社会福祉事業関係者と社会福祉に関心を持つ町民の方々がお互いに協力して地域社会福祉の増進を図るために設置されています。

現在の会員は三〇〇人で、区長をはじめ婦人会、保護司、日赤奉仕団、民生委員などが中心で、地域住民の参加はまだまだ限られています。

会費は一人二〇〇円（年額）で会費の納入と同時に会員となることができますので、一人でも多くの方に会員になっていただき、地域社会福祉をより充実しなければなりません。

加入していただける方は、社会福祉協議会事務局（福祉課内）へ会費を納入してください。

## 湘南地区広報委員大会で

十月十七日、大磯町の老人福祉センターで湘南地区広報委員大会が開催され、席上、優良広報委員として当町からも山口松義（砂見）北山敬光（上町）、添田久次（中町）の三氏が優良広報委員として表彰を受けました。

この大会は、二宮、大磯、寒川の三町の広報委員長（区長会長が兼任）で組織している湘南地区広報委員長連絡協議会が主催したもので、今年で二回を数えました。

表彰は、永年広報事業に従事され、功労のあった方をはじめ、広報活動に格別の功労があった方や団体を対象としています。町で表彰を受けられた三氏は、永年広報委員（区長が兼任）としてひとかたならぬ努力をされ、その功績が認められたものです。

## 井上さん・鈴木君が最優秀賞に

### 創意くふう展

町教育委員会では小・中学生を対象に創意くふう展の作品を募集し、その作品審査が十一月一日に行われました。

今年で三回目をむかえた創意くふう展には小学生九点、中学生一四点の計二三点が出品され、どの作品もくふうをこらしたものでした。

審査には教育長、小・中学校教員、消費生活団体代表等一五名の審査員があたりました。

その結果、二宮小学校六年の井上裕子さんの「防災頭巾」と二宮西中学校三年の鈴木基生君の「取り出しやすい紙筒」が最優秀賞に輝きました。

また、上位入賞作品一〇点が第三九回神奈川県青少年創意くふう展に出品されましたが、今回は力作もなかなかで入賞はありませんでした。

百合が丘一―二井上ユキエ 再
百合が丘一―14―5

北新道東 小林フミ子 新
二宮一四〇四 ☎72―〇八九七

上町3 神保 勇 新
二宮八二八 ☎71―〇三一七

敷四等瑞宝章
戦前、台湾総督府の事務官を務

## 住民の声

「住民の声」は、町民のみなさんのご希望、ご意見を町行政に反映させるため、性別、年齢、職業を問わず登場していただいていますが、身の回りのことについてのご意見が多いので、登場していただくみなさんの居住地域を順番に替えています。

### 町長交え座談会を

橋上駅舎建設問題やゴミ焼却場の建設、駅南口広場の建設、その他いろいろな事業を行い、また問題点解決のために町はいろいろ苦労されているようですが、実際のところ、今まであまり関心がありませんでした。

先日、婦人学級で「町長さんとの話し合い」が行われ、私も出席させていただきましたが、町長さんから直接お話をうかがい、町のため、町民のために多々ご苦労されているようすがよくわかりました。

以来、「広報にのみや」の読み方も変りました。

お忙しいとは思いますが、こういう機会をもっと積極的につくっていただければ、住民の声を直接聞いていただけるし、相互理解ができると思います。

もう一点、最近東海大地震の発生がとりざたされていますが万一の時の備えとして、町は非常食や飲料水、応急的な復旧作業に使う道具、その他最低限必要となるものを特定の場所に確保してほしいと思います。

二宮一五番地
奥川 俊子（58歳）

### 郷土芸能の普及

町内には各地区に「はやし」や「獅子舞い」などの郷土芸能があり、近年、小・中学生を中心とした若い世代に伝承しようという気が強く、地区の祭礼などには必要不可決のものとなってきました。

このような傾向は町内だけのものではなく、全国的なものと聞きゝんでいます。また、各自治体もこの動きに対応し、どこの市町村でも積極的な援助をしていられるようで、大変喜ばしいことと思います。

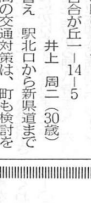
私も中里に住み、子供の頃から「中里はやし」や「獅子舞い」を見聞きしましたので、今になって及ばずながら後進の指導に当っております。また、町内の地区やよその市や町に保存されている郷土芸能を見学させていただいています。

そこで感ずることは、どこの市や町も真剣になって保存と普及に努めていられることです。

町でも教育委員会が相当力を入れていられますが、今後は金銭的な面よりも、民俗芸能大会はもとより、その他いろいろな行事を催される時、出演できるような方法を講じていただき、より多くの方に郷土の良さを知っていただくような配慮をしていただければ幸いです。

中里一〇九九番地
宍島 源一郎（44歳）

### 北口通りの交通対策



私は通勤の足として電車、バスを利用していますが、バスが北口通りを通るたびに危険を感じています。

その危険とは、道幅が狭いうえ、商店の品物が道路を占有しさらに商店や買い物の人の車や自転車が無造作に置いてあり、その間をぬうように歩行者や車バスが通るため、いつかは事故が起きてしまうのではないかということです。

一方通行規制や線路添いにうず回路を建設するなど、当面、また長期にわたる計画をもとに、駅北口～新県道の総合的な対策をお願いします。

百合が丘一―14―5
井上 周二（30歳）

お答え　駅北口から新県道までの間の交通対策は、町も検討を重ねておりますが、問題点の解決を見るまでには相当の時間を要するものと見込まれます。

その方法として、駅北口から線路脇を通る香妻堂横、新県道へ通ずる都市計画街路を昭和二十九年に計画決定し将来建設する予定です。

なお、交通規制は関係機関と調整をしてゆきたいと考えております。

（建設・企画課）

## 街のできごと

### 不用犬・猫の収集

動物保護センターでは、毎月定期的に不用犬や不用猫の収集や野犬などの捕獲をしていますが、今年の四月から十月までの間に町内から犬七四匹、猫一四四匹が処理されました。

幸い、野犬などによる咬傷事故は起きていませんが、犬や猫を飼う場合は家族の一員として愛情を持ち、終生めんどうをみるようにしましょう。また、野犬などを見つけたらただちに同センターに通報してください。

なお、犬の里親をさがしています。親身になって飼っていただける方は同センター（☎53―三四一一）へご連絡ください。

### 健康マラソン大会

十一月十六日（日）、第一回二宮町健康マラソン大会が開催されました。

この大会は、町陸上競技協会主催、町教育委員会と町体育協会後援によるもので自費、健康づくり、体力づくりの一環として走っている方を対象に行われました。

コースは、二宮ガス上の1・2・3号棟のみ）

いっせいにスタート

年100匹近い犬

せて走ることが目的でしたので二〇〇㍍や三〇〇㍍のコース（中継折返し）も設けられました。

出場者は三三人で、最高齢者は七一歳の原三郎さん（原田）で、最少者は六歳の橋川なほちゃん（一色）でした。また、親子そろって走るほほえましい姿も見受けられました。

なお、この大会は今後も行われる予定ですので、記録にとらわれず、健康づくりのためのものですのでぜひご参加ください

# 年末年始の清掃業務

12月31日（水）から1月4日（日）までゴミの収集を休みますので出さないでください

1　ゴミの収集とし尿のくみとりは12月30日まで平常通りで、1月は5日から行います

2　つばき園（じん芥焼却場）への持込みは12月31日まで平常通り受付けますが、31日に限り8時30分から17時まで受付けます。

1月は5日から受付けます。

持込みは、金属類、ビン・ガラス類、可燃物に分別し、「じん芥持込み処理券」とともにご持参ください。なお、この券は元町のさのや米店（電話71―1218）でお求めください。

3　1月1～3日（木～土）の不燃物収集はつぎのとおり変更しますのでお間違えなく

○第1木曜日（1日）→12月30日（火）
空カン類…百合が丘3丁目分譲、県営
ビン・ガラス類…北新道・通川勾

○第1金曜日（2日）→12月29日（月）
空カン類…百合が丘2丁目分譲
ビン・ガラス類…県営中里、百合が丘1丁目公社・2丁目公社（二宮ガス上の1・2・3号棟のみ）

○第1土曜日（3日）→12月30日（火）
空カン類…妙見、富士見が丘1・2丁目
ビン・ガラス類…百合が丘3丁目公社事業団、百合が丘2丁目公社（二宮ガス上の1・2・3号棟を除く）

# みんなで明るいお正月

## 年末たすけあいに協力を

"しあわせをわかちあう温かいこころを人びとがかよわせあう"そんな地域社会をめざし、今年も十二月三十一日まで年末たすけあい運動が行われます。

心身に障害を持ちながらも力強く生活している人々がいます。しかし、今日の複雑な社会環境は、これらの人々の生活にいろいろな障害となってふりかかり、生活基盤はきわめて困難な状況にあるといえます。

来年は国際障害年です。

障害者をはじめ、福祉に欠ける人々と地域住民とが互いに協力し地域全体の福祉向上をはかる必要はますます高まっています。

そこで、単に金銭の給付だけを目的とするのではなく、福祉に欠ける状態をつぶさに把握し、年間を通して計画的な援助をしなければなりません。この年間計画のひとつに共同募金があり、その一環として年末たすけあい運動があります。

共同募金会二宮分会では、募金の輪をさらに広げるため、みなさんのあたたかいご協力をお待ちしています。

## 国民年金に加入しよう

男七三・四六歳、女七八・八九歳と日本人の平均寿命がまた伸びました。

老後の生活を考えるとき、「年金」はもはや切離せないものとなっています。

いま、八種の年金制度がありますが、このうち、国民年金は厚生年金保険や共済組合に加入していない農業、商業などの自営業やサービス業等方々を対象としています。サラリーマンの奥さんなども希望で加入できます。

国民年金は、年をとったときに老齢年金、障害者となった場合障害年金、一家の働き手と死別したときに母子年金などを支給し、生活の安定を図っています。

これらの年金は、物価の変動に応じてスライドしますので、年金額の「ねうち」が下がることはありません。

加入期間は二十歳から六十歳までで、保険料は月額三七〇円（今年度）です。また、家計が苦しくて保険料を納められない方のためにも保険料の減額や免除をすることもできます。

厚生年金などは事業主が加入の手続きや保険料の納付をやってくれますが、国民年金はすべて加入者自身がしなければなりません。

くわしいことは住民課へ。

## 老人生きがいクラブ発会式

十一月十一日、公民館で町老人生きがいクラブの発会式が行われました。

町老人生きがいクラブは本紙十一月号でお知らせしたとおり、町内の元気な老人に就労していただき、収入を得ていただこうというもので、民間や公共団体からの仕事をしていただきます。

発会式には町長はじめ、関係者多数が出席し発足を祝いました。

なお、事務所兼作業所は一月十七日にオープンしました。

## 国民年金の保険料は口座振替で

今、町では国民年金の保険料を納付していただく場合、口座振替（自動振替）による方法を採用するための準備を進めています。

これは、あくまでみなさんの希望によるもので、もし、希望されない時は従来通りの方法で納付していただきますのでお間違えないようお知らせします。

口座振替を希望される方は、国民年金の記号番号、住所、氏名などを住民課の保険年金係へご連絡ください。

なお、口座振替は来年四月一日から行う予定です。

# 園芸

## 十二月の家庭園芸

### 野菜

**種まき**

寒さがひどくなりますので、戸外で種まきができる種類はなくなりました。簡単なプレームやビニールトンネル内ではコマツナなどがまけます。また、これらの保温施設や屋内温度が一〇℃以上の場所では、プランターなどで芽もののカイワレダイコンを作るのも楽しみです。今月の中旬までにタマネギの種を箱全面にまくか、残り苗を三×三㌢に密植して俗称ピッコロス（大きめなラッキョウの型をしたものでよく料理に用いられます）が作れます。

**越年野菜の管理**

年を越して収穫するシュンギクなどの軟弱野菜は竹笹やヨシズなどで、霜よけしておくと品質のよいものがとれます。ハクサイは畑においたまま外葉をまとめて頂部でしばりますと、真冬までおけます。

**堆肥づくり**

落葉や枯れ草などをたくさん集め、腐りやすい台所のゴミと鶏フンまたはチッソ肥料を混ぜながら水を十分含ませて順に積み上げ、一カ月ごとに二～三回切返して積み上げておくと良い堆肥ができます。

### 果樹

**苗木の入手と植えつけ**

落葉果樹の苗木の購入と植えつけは十二月が適期です。苗木は大部分が接木苗ですので、接木部のくびれが少く、細かい根がたくさんついていて乾燥していない苗を選び購入します。

植えつけまでは仮植をしておきますが、特に根の乾燥を嫌いますので、乾燥時には根に灌水をしておきます。

**定植の植穴**

植穴は普通三年間は枝に残るだけ大きく掘り、底から七分目ぐらいまで堆きゅう肥や落葉と土を混ぜ合わせながら入れておき、その上に苗木の根（太い根などは切れ鋏で切り返しておく）を広げながら土を入れて植えつけます。接木部分が地表面に出る程度の浅植えが適当です。植えつけ後支柱を立て苗木を固定し、地上六～八㌢くらいのしっかりした芽がついている上で切っておきます。

**管理と薬剤散布**

ウメは年内に剪定、整枝しておきます。各種カイガラムシ防除のため、落葉果樹では機械油乳剤の一五倍液を、ミカンは一月までに四～五倍液を散布してやります。

### 花木

**管理**

松の葉は普通三年間は枝に残っていますが、昨年以前に出た葉はすべてむしりとります。今年伸びた新しい枝は勢いの弱いものを二本残してそのほかは切りとります。

落葉樹は落葉した後、細い枝や内側に向いた枝は切りとって風通しをよくします。花の咲く木の花芽は、きゃふくらんでいるため肉眼でもわかりますので、花芽のすぐ上で切れば来春には良い花が咲きます。

観葉植物や寒さに弱い鉢物は家の中に入れ、十二月中旬までは十分水をやり、その後は水をやり過ぎないよう三日に一回ぐらいにします。

（神奈川県園芸試験場）

# おしらせ

## 年末年始のお知らせ

| | |
|---|---|
| 一般業務<br>図書館<br>公民館<br>福祉センター<br>武道場<br>桜美林テニスコート<br>賀詞交歓会<br>出初式 | 12月28日（日）～1月4日（日）休みです |
| 成人式 | 1月11日（木）、2日（金）休みです |
| | 1月16日（火）10時より　公民館 |
| | 1月17日（水）10時より分列行進　二宮中学校校庭 |
| | 1月15日（木）10時より受付　社会福祉センター大ホール |

## 善意

二宮町善意銀行へ
金二〇万円　梅沢　小沢　勇さん
金八万七六二七円
二宮高校生徒会
金一万一〇一〇円　富士見が丘　樋口昭子さん
金一八七八円　百合が丘　高井孝史さん
二宮町図書館へ
はだしのゲン　上町　峯尾順子さん
歩きたくなる本他一冊　北新道　横井喜彦さん
紬の里他三冊　原田　斎藤ヨキさん
川柳きやり他三冊　百合が丘　箱守賢次さん
固体物理の歩み他一〇七冊　中里　小林偉昭さん

## 新着図書

新数学事典　一松信他
最新顔科便覧
日本顔科技術協会
ロシア小説論　金子幸彦
全国アクセント辞典　平山輝男編
ソ連邦史（全三巻）　坂井信義他訳
日本レコード文化史　倉田喜弘
狂言辭典（事項編、語彙編）　古川久他
英米故事伝説辞典　井上義昌
蒼い時　山口百恵
油絵の基本　長谷川晶

## 表札をつけてください

年末年始には役場からの通知や郵便物の配達が多くなります。

このため、みなさんのお宅へお届けする際に、家族全員の名前が書かれた表札がありますと誤って配達されることが少なくなります。

ぜひ、表札をつけてください。

## 保育園の入園受付

家庭の事情などにより十分な日常の保育ができない方のために、次の保育園では幼児の入園希望の受付けをします。

二宮保育園　一月十九日（月）
定員九〇名
梅花保育園　一月二十日（火）
定員九〇名内乳幼児一〇名
二宮愛児園　一月二十一日
（水）定員五七名
みちる愛児園　一月二十二日
（木）定員六〇名内乳幼児一〇名
百合が丘保育園　一月二十三日（金）定員九〇名内乳幼児一〇名

**申込み**　各保育園に用意してある申請書に記入・押印のうえ、昭和五十五年分給与所得の源泉徴収票、就労証明書、その他保育に欠ける具体的理由が記入されている証明書を提出してください。

就労などの証明書用紙は各保育園と福祉課に用意してあります。

**問合せ**　福祉課児童福祉係（電話71－三三一一）

その他　入園は児童福祉法により決定します。

また、書類不備の場合は受けけできません。

## 電電ニュース

十一月二十七日から電話がさらにかけやすくなりました。

夜七時から朝八時まで、六〇㌔㍍を超える通話に、グーンと便利な夜間割引と、夜九時から朝六時まで、三三〇㌔㍍を超える長距離ダイヤル通話に、グーンとお得な深夜割引ができました。

## 年末での電話移転工事の予約はおやめに！

年末での電話移転工事の予約について、今年も大変混みあうものと予想されます。

このため、みなさんのご希望される日にお伺いできないなどのご迷惑をおかけすることがあります。

予約は、おはやめに！

問合せ　二宮電報電話局（電話71－〇九九一）

## 新しい郵便番号簿は届きましたか？

郵便物に郵便番号を記載していますか。

郵便番号は郵便物をはやく、正確にお手元にお届けするために大変役立っています。

二宮郵便局では最新の郵便番号簿を町内全世帯にお届けしましたが、まだお手元にない方は郵便局へお知らせください。

郵便番号は正しくはっきりとお書きください。

## 運転免許証の更新の手続きは……

毎月一回、大磯警察署で実施されている原付免許および小型特殊免許の試験は本年十二月六日（火）で終了します。

また、年末年始（十二月二十八日～一月四日）の免許事務等の一般事務はお休みです。このため、この期間中に誕生日をむかえて免許証の更新手続きを必要とされる方は、十一月二七日まで（平日は八時三十分～十一時十五分、土曜日は八時三十分～十一時十五分）に更新の手続きをすませてください。

くわしくは大磯警察署（電話72－〇〇一一）へ

## 今月の納期

国民年金保険料
固定資産税
第3期分
12月25日まで

## 編集室

本年も広報広聴について、ご指導、ご協力をいただきありがとうございました。厚くお礼申上げます。

二宮町広報編集委員会
会長　西山喜徳郎
編集委員一同

○この「広報にのみや」は十二月九日、企画課を発送しました。○昭和五十六年一月号は元日の新聞に折込みますのでご注意ください。○近所で届かないご家庭がありましたら、企画課へご連絡ください。

## 町の人口（国勢調査より）

| | 10月1日現在 | 昭和50年との比較 |
|---|---|---|
| 人口総数 | 27,221人 | ＋2,362人 |
| 男 | 13,420人 | ＋1,057人 |
| 女 | 13,801人 | ＋1,305人 |
| 世帯数 | 7,658世帯 | ＋966世帯 |

# 消火器の押し売りに気をつけよう！

## 消防署員は消火器などを売り歩きません

最近、消火器の訪問販売が増えており、消防署員によく似た服装のセールスマンから「高い消火器をかわされた」あるいは「むりやりにかわされた」などの苦情がよくあります。

訪問販売の方法の多くは、(1)消防署員とまぎらわしい服をきている。(2)専門的なことばづかいをする。(3)もっともらしい書類をみせるなどして市販の消火器よりも高価なものを売りつけるというものです。

また、「消火器の検査にきました」というのも同じケースです。

このように、みなさんをまどわすような「消火器の押し売り」が今後も増えるものと思われますが、消防署では署員による消火器などの売り歩きをしていませんので「消火器のセールス」についてはご注意ください。